

海外派遣留学生
留学報告書

学生証番号:	文学部 英語文化コミュニケーション学科	学部学科:	3年
留学先:	国: アメリカ	大学/ 機関:	ワシントンセンター
期間:	2023年8月24日～2023年12月2日		
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。	計	3ヶ月

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数: Internship: 280 時間
Academic course: 13.5 時間

・科目名:
Internship: RetireSafe にて Communication Intern

Academic course: Foundations of project management

時間	月	火	水	木	金	土	日
Internship 9時～14時	○	○	○	○	Free	Free	Free
Academic course 18:30～20時				○			

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)
対面形式で Project management の原則や構造について学んだ
担当の先生: Miguel I. Becerril
使用教材: 先生が事前に作成・配布した PPT 資料
クラス人数: 10～15 人
国籍割合: 7 割アメリカ人、3 割留学生
授業方法: 先生から PPT の説明、グループワーク
テスト: 小テスト 1 回、中間テスト、期末テスト

留学報告書

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

友達とミュージアム等の観光名所をまわったり、ショッピングを楽しんだ。また寮内では、定期的にジムで体を動かしてリフレッシュしたり、夜は友達とリビングルームで映画を見て過ごした。また、金土日の三連休を利用して New York へ小旅行に行つて充実した週末を過ごした。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)
地下一階の学習スペース、ジム

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 2 人で使用

様子: ベッドルームとバスルームをシェアするルームメイト 1 人とリビング・キッチンシェアするハウスメイト 2 人との、自分を含め合計 4 人での共同生活

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

様々な国や地域から来ている多くのインターン生と同じ建物内で生活していたため、スムーズに新しい友達がたくさんでき、英語以外の言語を教えてもらったり等、言語交換の機会を得られて刺激になったこと。

インターンと両立しながらワシントン DC 内の観光地巡りや小旅行、ショッピングを楽しむことができたこと。

Thanksgiving ではインターン先のボスの家に招待され、大きな Turkey やおいしいご飯を食べながら、彼の家族と一緒に Thanksgiving を祝ったことが、最初で最高の Thanksgiving の思い出になったこと。

● 苦労したこと:

アメリカ到着後、2週間は異国の地での生活に慣れるまで時間がかかり、ホームシックやカルチャーショックを受ける場面が多くあり、メンタルヘルスを保つことが難しかったこと。

インターンシップにおいて、薬の名前や法律・制度の名前等、医療や福祉関係におけるアカデミックな専門用語に遭遇することが頻繁にあり、meeting や briefing、イベントに参加する際は、分からない言葉を調べ、同僚やボスに質問して、なんとか話の内容を理解しようと食らいつきながら、インターン生として過ごしていたこと。

生活習慣や文化の違いによって、ハウスメイトと口論やトラブルが起きることがあり、コミュニケーションの難しさや共同生活の難しさを実感したこと。

留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

留学前から日常会話は問題なくこなせるレベルであったが、3 か月間英語のみを話す生活を続け、インターン先や寮でのコミュニケーションを通して語彙が増えたことで、以前と比べてよりスムーズに自分の言いたいことを伝えられるようになり、表現の幅も広がったと感じる。

2) 専門知識の向上:

社会保障や福祉関係の NPO 団体でインターンをし、業務上、毎日のように新しい法律や政策をチェックしながら、他企業の meeting に参加して現在の取り組みや課題を学んだ経験から、保険制度や社会保障の仕組み、医療格差についての学びが深まり、知識も格段に増えた。

3) 自己成長など

インターンとしての仕事自体が、自分がほとんど無知の分野に飛び込んでいくという大きな挑戦であり、かつ今までの学生生活やアルバイトとは異なり、その業界のプロフェッショナルな方々と直にコミュニケーションを取りながら、共に働くというとても貴重な機会であったため、初めは自分の無力さや上手くこなせないことへのもどかしさを感じることも多々あったが、その中で日々壁に直面し、葛藤し、周りに助けをもらいながら、無事にプログラムを終えられ、無事に帰国できたことをうれしく思う。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学を振り返って、簡単で楽しいことばかりではなく、毎日壁にぶつかりながら、なんとか生き延びて帰ってこれたという気持ちが今の正直な感想です。留学前はこの挑戦は自分には大きすぎたのではないかと不安になったこともありました。友達と支え合ったり、助けをもらいながら過ごした3 か月は自分にとって非常に有意義で忘れられないものになり、今となっては勇気を出して挑戦して良かったな心から思います。一歩を踏み出すまではかなり大変かもしれませんが、その勇気はかならず、自分が成長できる経験に値すると感じているので、ぜひおすすめします。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	400,000
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	20,000

海外派遣留学生
留学報告書

私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	250,000
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	200,000
その他(小旅行費)	50,000
留学に関する費用の総額	920,000



海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

